

不適合情報

2022年7月19日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室の防災盤に、タービン建屋地下1階(中間階)に異常を示す警報の発生を確認した。現場を確認したところ、炎や煙は確認されず、常用電気品区域の外気防火ダンパーが閉状態から復帰操作できないことを確認した。調査の結果、ダンパーヒューズ切れを確認。当該ヒューズを交換し修理。なお、火災時にはダンパーが閉状態となるため、火災時の動作に影響なし。	2022/07/13	
2	5号機	大湊側補助ボイラー建屋非放射性スチームドレン移送系排水槽ポンプ移送配管にごく小さな孔が発生し、床面に水溜まり(約45cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。配管止水カップリングにて仮復旧済み。当該配管を交換。	2022/07/13	
3	その他	赤外線サーモグラフィカメラの校正において、測定レンジ1の指示値が校正基準を逸脱していることを確認した。当該カメラの測定レンジ1を調整し校正済み。なお、測定レンジ2は校正基準内で、継続使用に問題なし。	2022/07/13	